様式３（2015.06改）

作成日　平成２９年３月３１日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374500607
事業所名	株式会社はるすのお家尾張旭

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入し、年度末の総代会にも出席している。子供１１０番に登録し、地域の小学校からの『かんしゃじよう　かけこみ110ばんのみなさんへ』との礼状が玄関横に掲げられていた。ご近所から野菜を頂いたり、無言で外出した入居者がけがをしたときには、ご近所が手当て・保護してくださり、ホームへ知らせてくれた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	家族・市職員・地域包括職員・管理者・職員・民生委員をメンバーとして規定通り開催されている・運営推進会議に合わせて消防訓練を行ったが、家族・市職員・地域包括職員からも高い関心が寄せられた。また提言もあった。職員の入れ替わりが激しかったときには、参加した市職員に、人材紹介の要請をするメンバーの発言も記載されている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	以前から地域包括の提案で、「認知症サポーター養成講座」企画として、年４回、＋出前講座に管理者が講師として参画していたが、地域包括の組織改編・人事異動で現在宙に浮いている。管理者は月に一度は市へ出かけ、入居者の報告・プラン提出をしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	ある家族から、「カラオケが好きだったから」との要望があったが、加齢による音域の低下・認知症による音程・リズムのずれを本人が痛切に感じていて、「へたくそになったから歌いたくない」、と言われたが、職員が一緒に歌い、音程・リズムをリードして、楽しむことができた。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総　合　評　価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	○			